

各事業所長等の抱負(5)

GO FUTURE ~未来に向かって~

デイセンターウィズ所長 降旗 守

今年度よりデイセンターウィズ所長の職を拝命いたしました。2年前までの十数年を勤務した事業所なので、実家のような居心地の良さもありますが、それ以上に責任の重さを感じざるを得ません。

偉大な前任者からのバトンをとすわけにはいきませんし、どこに向かって走るのが問われているという重圧です。「快走」ではなくても、「諦めない走り」をしたいと思っています。

さて、私のミッションを一言で表すと「世代交代」であろうと思います。親の思いで作られてきたウィズを「利用者自身の思い」に基づく場所にしていくことです。そして、それはおそらくウィズを変えるだけに収めてはいけません。利用者様ではありますが、同じ地域で同じ年代を生きるメンバーとして「自分たちで決め、責任を負っていく」ということを、この地域で示していかなければならないと考えています。

介護や支援の受け手だけではなく存在を示していくことです。日中活動支援において、自分らしくやりたいことをがんばれる環境や機会を創り出すことがウィズの主な機能ですが、親元を離れてもそれをより深めていけるような生活拠点作りにも取り組んでいこうと思います。

利用者さんも、そして、自分も死ぬときに「オレの人生最高！」って叫びたいような「はたらき」をしたいと思っています。

昴☆共生社会研究所の所員募集

開設してもうすぐ丸3年を迎えますが、「共生社会研究」誌も2号を刊行し、セミナー、所友研修と活動が進んでいます。

所員は現在のところ所長以下10名です。開設当初に20代30代に限って所員登録ができたという申し合わせをしましたが、そろそろその「定年」にかかる所員もでてきましたので、改めて所員を募ります。

まだ、所員のいない事業所もあり、できれば全事業所から所員登録をしてもらえればと考えています。

活動はセミナーや研修企画が中心で、おおむね月に1-2

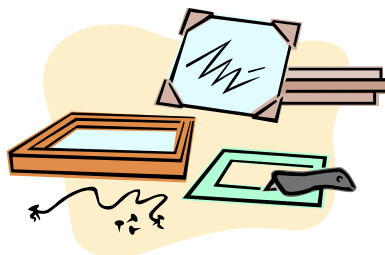


回の会議に参加してもらいます。なお、今年テーマは「顧客(利用者)満足度調査」で、現在進行中です。

問い合わせは subaru-iic@nifty.com まで。

(NPO)かうんと5

会員・サポーター大募集



障害のある人たちの暮らしを彩りながら、そのセンスや才能で「稼ぎ」も増やしてもらおうと設立したNPO法人“かうんと5”ですが、そ

れなりに順調に活動をすすめています。本格的にグッズの販売などに取り組んで1年余りで、素材を提供してもらった作家さんたちに支払った印税は約30万円になります。

今、困っているのは人手が足りないことです。週に2日だけ事務を担当してもらっているライスオンライスの利用者さん以外は、いわばボランティアとして活動しています。

そういう次第で、展覧会の開催、グッズの製作販売、その他の企画の実施や情報発信など多岐にわたる活動に手が回りません。どんなカタチでも、お手伝いしてくれる人を募っています。

26年度第2回理事会開催

25年度決算の概要

いわゆる「決算理事会」が5月26日の夜、開催されました。高沢新理事長が事業及び決算について報告した後、質疑及び協議が行われ、その結果、全役員の賛同を得て承認、議決が行われました。

法人全体(全事業の連結)の支出は8億1700万円に達します。増えています。事業による収入も8億2200万円でした。この他に施設整備(クリニックの新棟建設と旧棟の全面改装)に8500万円を要し、うち8000万円を銀行からの借入で手当てしました。借入金は運転も合わせると約1億5000万円にのぼり、1年間に2000万円を超える返済が必要です。相変わらず厳しい財務内容ですが、今年(26)度は大幅に改善できる見込みであることが報告されました。

ただ、国の借金も増え続け、社会保障制度に維持強化に関心を示さない現政権下では将来の心配は尽きません。目の前の仕事だけでなく社会を見渡していくことも大切です。